

# 平成20年度 分野チェックリスト

分野名	安全・安心分野		分野番号	1
分野担当部	都市整備部	関連部	政策経営部、教育委員会事務局	

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化							
番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			17年度	18年度	19年度	22	年度末
1	犯罪発生率	件/万人	164	172	140	毎年減	
2	駅前放置自転車の台数	台	3,905	2,909	2,620	2,100	
3	狭あい道路を整備した率	%	19.5	20.5	21.6	25.0	
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	%	56.1	57.8	63.7	70.0	
5	交通事故死傷者件数	件/万人	69	64	60	51	

指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)	
1	区内における平成19年中の全刑法犯(交通関係の業務上過失致死傷罪を除く。)の認知件数は7,520件で、犯罪が多発した平成14年と比べ、3,612件(32.4%)の減となっている。認知件数は、平成14年以降、毎年着実に減少していたが、平成18年は空き巣の多発が要因となり、一時的に増加した。しかしながら、地域住民による防犯自主活動や関係機関の様々な対策や取り組みにより空き巣被害のさらなる被害に歯止めをかけ、平成19年は、前年比1,366件(15.4%)の大幅減となった。今後も区民、関係機関、区が一体となって犯罪発生を抑制するまちづくりを推進していく。
2	駅前放置自転車の台数は、サイクルアクションプログラム実施当初の平成13年度には9,023台であったが、放置防止キャンペーンをはじめとする自転車放置防止活動や自転車駐車場の新規開設等により、19年度までに2,620台となり、放置自転車対策を着実に推進した。今後も着実に放置台数を削減するため、現在取り組んでいる各種自転車対策を区民、事業者、区による連携を強化して推進していく。
3	狭あい道路の整備率は、実施計画に定めた整備数値(7,000m/年)を毎年着実に遂行することで、数値を伸ばしてきている。平成19年度には、整備率が21.6%に達した。今後も、消防活動困難区域の解消など、災害に強い安全な都市整備基盤の整備とともに、区民が安心して歩けるまちの実現に向け整備を進めていく。
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合は、平成19年度は63.7%となった。ここ数年、数値が低かったのは、平成16年の東南海地震や平成17年9月の集中豪雨で杉並区も被害を被ったことで、住民の不安が高まったことが背景にあると考えられる。都市型水害対策を始め、不燃化事業の促進や地区防災公園の整備などの施策を総合的に推進し、災害に強いまちをつくることで、区民の災害に対する不安を解消し、安全・安心に対する満足度を向上させていく。
5	都内の交通事故発生件数は、平成12年の91,380件(死傷者105,486人)をピークに、年々減少傾向にある。杉並区においても平成14年度からの5年間は毎年減少しているが、安全で快適なまちをつくるには、事故発生件数を更に減少させていく必要がある。目標値である毎年5%減を達成するため、交通安全施設などのハード面の整備事業とともに、交通安全啓発運動などソフト面の事業を関係機関との連携を強化しながら推進していく。

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)
	定義	
1	犯罪発生率	人口1万人当りの犯罪認知件数 平成15年 平成16年 平成17年 度
	人口1万人あたりの件数 = 区内で発生した刑法犯 ÷ 各年1月1日の人口(住民基本台帳) × 10,000  (「警視庁の統計」、「杉並区統計書」から)	東京都区部 267.4 246.3 218.2 横浜市 205.7 210.0 153.4 川崎市 224.1 210.1 166.6 千葉市 316.6 300.4 259.2  (「特別区の統計 - 生活指標についての大都市比較 - 」より)
2	駅前放置自転車の台数	平成17年10月 平成18年10月 平成19年10月
	区内の駅周辺に放置される1日平均の放置自転車の台数  (「杉並区統計書」から)	世田谷区 17駅 7,156台 22駅 5,839台 22駅 5,633台 中野区 5駅 1,614台 5駅 932台 3駅 922台 杉並区 15駅 3,012台 12駅 2,553台 8駅 2,214台 豊島区 9駅 6,427台 7駅 5,157台 7駅 4,710台 板橋区 22駅 7,962台 21駅 8,398台 20駅 6,539台 練馬区 14駅 5,495台 13駅 4,929台 11駅 3,914台 (東京都青少年・治安対策本部調査「駅前放置自転車の現況と対策」から、放置自転車のある駅数と放置自転車の台数)
3	狭あい道路を整備した率	平成19年度狭あい道路の整備完了率
	整備延長距離 ÷ 建築基準法42条2項道路総延長距離 × 2 (両側)	豊島区 26.0% 板橋区 25.0%
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	「災害時の安全性」に満足している区民の割合
	「杉並区区民意向調査」から	中野区 45.8% 葛飾区 15.9% (3年に1回実施)  平成19年度に行われた各区の区民意向調査(世論調査)より
5	交通事故死傷者件数	1万人当りの交通事故発生件数(人身事故) 平成16年 平成17年
	人口1万人あたりの件数 = 区内で発生した交通事故による死傷者 ÷ 各年1月1日の人口(住民基本台帳) × 10,000  (「警視庁の統計」、「杉並区の交通事故概要」から)	東京都区部 67.5 63.4 横浜市 66.0 61.8 川崎市 56.6 53.5 千葉市 69.2 63.7  (「特別区の統計 - 生活指標についての大都市比較 - 」より)
特記事項		